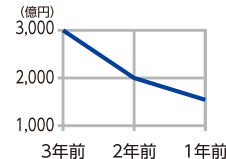
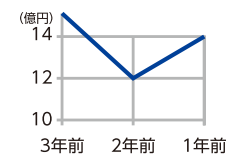


## 1. 企業として、銀行から融資をうけるために何を伝えればいいか考えよう

●情報を確認し、企業の立場で「どんなことをアピールすれば融資をうけられるか」をグループで考えよう

あなたのグループの担当企業

企業概要	条件	事業内容	融資希望理由・希望額	過去3年間の利益	将来性 (借りたお金でどのように利益をあげ、企業を成長させるのか考えよう)	注目ポイント
<b>A社</b> 業界最大手の ゲームソフト販売メーカー 創業:50年 従業員数:2,000人		家庭用ゲーム機からゲームセンターでの業務用ゲーム機器、ソフトの開発・販売までゲームに関して総合的に開発・販売している	海外のライバル企業の買収を計画。 そのための資金として <b>1,000億円</b> の融資を希望。	●3年前 3,000億円 ●2年前 2,000億円 ●1年前 1,500億円 		<ul style="list-style-type: none"> <li>業界最大手の企業として銀行との付き合いも長い</li> <li>50年間の実績がある</li> <li>融資額が超高額で返済可能かの検討が必要</li> </ul>
<b>B社</b> 中堅のゲームソフト販売メーカー 創業:25年 従業員数:400人		主に家庭用ゲームソフトを開発・販売している	海外への事業拡大を計画しており、そのための資金として <b>30億円</b> の融資を希望。	●3年前 15億円 ●2年前 12億円 ●1年前 14億円 		<ul style="list-style-type: none"> <li>ここ数年の利益は堅実</li> <li>25年間の実績がある</li> <li>融資希望額が昨年度利益の約2倍である</li> </ul>
<b>C社</b> ベンチャーのケータイアプリ開発メーカー 創業:1年未満 従業員数:3人		ケータイアプリで利用できる、全世界の言語に対応した翻訳ソフトの開発を行っている	開発したアプリを携帯電話会社に販売するための資金として <b>1億円</b> の融資を希望。	(起業1年未満なので実績なし)		<ul style="list-style-type: none"> <li>融資希望額が少ないため、仮に事業に失敗しても返済が可能な金額かもしれない</li> <li>販売先が世界中である</li> </ul>

## 2. それぞれの企業代表の発表を聞き、銀行融資係となり、個人で考えよう

【融資したい企業】	①融資をしたい理由・根拠	【融資を見送った企業】	②融資を見送った理由・根拠

## 3. 今日の授業で印象に残ったことを書こう